南台 校長室だより

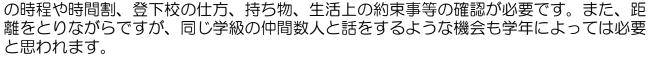
令和2年度 No. 30

6月1日(月)学校再開を想定して…

新聞やテレビのニュースでは、様々な地域での学校再開のことが報道されるようになってきました。中野区の再開の決定はまだですが、学校は再開、継続、どちらの準備も進めています。再開の準備は、決定していなくても様々な想定を巡らして進めなければなりません。今の状況の中で考えられることをお伝えします。

5月31日までが臨時休業の期限となっていますので、 6月1日の再開を想定しますが、現在の状況では学級全 員での授業の想定は難しいと考えます。そうすると、分 散しての登校での再開となることが考えられます。登校 する日を分けるのか?午前午後で半分に分けるのか?そ れとも、さらに少人数に分けるのか?…等は今後の状況 で決まってくると思います。

1日に再開する場合、再開前に準備期間としての登校あるいは参集が必要になるかもしれません。再開した時



給食の実施については、学校再開と同時にという訳にはいかない場合もあります。給食を再開する際には、どのような献立でどのような配膳方法で、どう食べるかということの想定も進めています。分散登校の形でも給食ができるかも考えなければなりません。1回目の給食は「カレーライス」を予定とお伝えしていましたが、難しいかもしれません。また、今年度から牛乳パックの洗浄が求められていますが、そのやり方も見直さなければならない状況です。

分散登校の形が落ち着いてきた中で、社会全体の動きも見ながら、学級全員の授業が実施できるかどうかということが話題になり、検討も進むと思います。その中で、ソーシャルディスタンスも含め、どのぐらい接近しての授業が可能か、どのような制限がかかっていくかということもその時の状況で考えることになると思います。

様々な想定ということでお伝えしました。考えても考え尽くせないのですが…、今の時点で考えられることを挙げています。繰り返しになりますが、あくまでも想定です。学校再開が正式に決まってくることを心待ちにしていきましょう。

各々の場所で…

午前中からみなみ児童館で過ごしている子供たちがいます。児童館の職員の方、多田学童クラブの職員の方にお世話になっています。何度か訪問して様子を見たり、お話したりしました。

午前中、勉強をそれぞれやっている姿があったり(写真は午前中勉強をする部屋です。)、午後、クラブ室や2階で好きなことを楽しんでいる姿があったりしました。その様子を見ているといつもその時自分でできることをとてもがんばっているのだと感じていました。

今もたくさんのみんなが各々の場所で自分でできることをがんばっています。